

交野市立中学校2、3年生の皆さんへ



星のあまん おりひめちゃん

交野市教育委員会の教育長の北田千秋といいます。

普段、皆さんと直接話すことがほとんどないので、小学生が「あこがれる中学生」としていつも活躍する皆さんに伝えたいことを書きました。長い文章ですが読んで下さい。

いよいよ体育大会・体育祭ですね。3年生の皆さんは、中学校生活最後の体育大会・体育祭ですから盛り上がっていることでしょう。今年は文化行事も各中学校で行われます。

昨年度、ある中学校の卒業式の卒業生答辞で「1年生の時の合唱コンクールが中学校生活最初で最後の合唱コンクールになった」というような言葉がありました。学級や学年が団結する行事がなくなっていった昨年度の3年生の思いです。

今年の3年生の皆さんは、小学校6年生の3月からずっと新型コロナウイルス感染症により制限の多い学校生活でした。それだけに、義務教育修了まで卒業までの半年、行事や授業にエネルギーのすべてをぶつけてください。



2年生の皆さんは、中学校生活はあと半分残っていますが、9年間の義務教育ということで考えると、ゴールは近づいています。42.195キロのマラソンに例えると30キロから35キロあたりを走っている、という時期です。コロナという険しい坂道も皆で助け合いながら走ってのぼってきました。そして、皆さんのその後姿を中学1年生や小学生が見てついてきています。

部活動も生徒会活動も、これからは2年生が中心ですね。どうか、前へ前へ、より良い学校にするため、そしてすばらしい伝統をつくるため全力で走って下さい。

私は、もとは中学校の先生でした。平成6年に他の市から交野市の中学校に転勤してきました。びっくりしました。中学生の皆が行事を自分たちの力で成功させようとする強い意識に。もちろん中心となる生徒のリーダーシップもありますが、苦手な人やおとなしい人に対しても、仲間への思いやりがありました。交野の中学生にはそんな伝統があります。小学生があこがれる中学生として胸をはれる伝統です。

交野市では「^{しょうちゅういっかんきょういく}小中一貫教育」というのを進めています。小学校の6年間と中学校の3年を別々ではなく一つと考えると、義務教育9年間でこれからの社会で活躍できる力を皆さんに身につけて欲しい、そんな願いのこもった教育です。

他の市では、「^{しょうちゅういっかんこう}小中一貫校」に対して、「小学生が中学生の悪いところをまねしないか」という不安が^{しせついつたいがた}生まれたりします。その不安はすぐに^{かいしょう}解消されますが、交野では皆さんのような小学生のお手本となる中学生がいるから、自信をもって進めることができます。

2、3年生の皆さんは小学校の時から新型コロナウイルス感染症で制限の多い学校生活を送ってきました。世の中にはコロナがあったから見えた人の心の^{みにく}醜さもあるでしょう。でも、学校ではコロナがあったから見えた人の優しさが多くあったはずです。それを財産に、人を信じる心、思いやる心を大切に、これからの中学校生活、そしてその先の長い人生を歩んでください。



令和4年9月

交野市教育委員会教育長 北田千秋